

栃木県木材業協同組合連合会 × 足利市

栃木県木材業協同組合連合会は、足利市が整備又は補助する建築物等の構造や内外装に地域材を積極的に活用できるよう技術支援や情報提供を行うことで、2050年カーボンニュートラルの実現や市内木材産業の活性化、並びに森林環境と資源の保全及び地域経済の発展に貢献するため、足利市と協定を締結しました。

足利市内の公共建築物等における木材利用促進協定

足利市と栃木県木材業協同組合連合会との 木材利用促進協定締結式



早川市長(左)と東泉清壽(とうせんせいじゅ)理事長

協定締結日：令和5年2月16日
有効期間：協定締結日から令和7年3月31日
対象区域：足利市

➤ 栃木県木材業協同組合連合会の木材利用の促進に関する構想

- 足利市が整備又は補助する建築物等の整備にあたり、構造や内外装に地域材を積極的に活用できるように、足利市に対して技術支援や活用可能な地域材等の情報提供を行うことにより2050年カーボンニュートラルの実現や市内木材産業の活性化等に努め、森林環境と資源の保全及び地域経済の発展に貢献していく。

➤ 栃木県木材業協同組合連合会の構想の達成に向けた取組の内容

- 足利市が整備の検討を進めている足利市新斎場の建設における地域材の積極的な活用への協力を契機として、市内の公共建築物等における木造化及び木質化への取組に対する技術支援を行うとともに、取組を広く情報発信することにより、公共建築物等における地域材の利用について普及啓発を図る。
- 足利市が整備又は補助する建築物等の木造化及び木質化に対して、地域材の安定供給に努める。

➤ 構想の達成のための足利市による支援

栃木県木材業協同組合連合会の構想の達成に向け、定期的な情報共有及び意見交換への協力並びに本協定に基づく取組を積極的に広報する。